

スピリチュアル物語

206話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

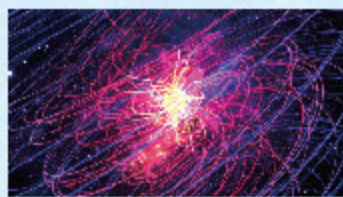
- Skypeセッション 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談 簡易コース\$15 / 通常コース\$40



「0(ゼロ)に纏わる他の話…ふうむ…」マグワートは暫く考えてから再び口を開いた。「0は数学的な側面の他に…宗教的な概念として捉えることも出来るんじゃない」「宗教的？」マジリアルが反応する。「キリスト教では0の概念を冒涇と捉えていた時代もあったんじゃないが、仏教には「空(くう)」という概念があり、これが0にも通ずる感覚なんだと思う」「空？それは一体何だい？」今度はウィザットが質問した。「仏教の経典の一つである『般若波羅蜜多心経』の中に出て来る『色即是空』とは、この世の万物は形がある

様に見えるけれど、本質は空無であり、この世に不変のものはない、つまりこの世は実体がない」という意味じゃが、その教えは0にも通じている印象がある。そして更に空は量子の世界に対する理解へと繋がるというスタンスもあるんじゃない」「量子？」「ウィザットの言葉に、「85話でもそう言えば量子論に触れていて、その際に『ゼロ』という世界は何も無いゼロを意味するのではなく、ゼロの中に全てが包括されている、つまりゼロは無限の可能性をゼロという波動の中に隠し持っていたながら最強のバランスを保ち

ゼロとなっている」とおっしゃっていましたが、それが空なんです」とマジリアルが補足する。「そうじゃな。量子の世界では、何かが決まると離れた地点の状態も定まると言われており、様々なファクター…状況や時間、空間、人の想念等が相互に影響し合って相対的な現実を目の前に展開させている、と考えられているんじゃないが、実体が恒常的ではないという空の理念とも共通しておる」



★これまでのお話(1~205話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 2月23日号につづく